

Swan Link

安来市在宅医療支援センター
〒692-0206
島根県安来市伯太町安田 1700 番地
TEL 0854-37-9337
FAX 0854-37-1448

6月に入り紫陽花も見頃を迎えています。
皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
いよいよ『令和』元年が始まりました。令和には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つという意味が込められているそうです。「平成」は大規模自然災害によって、多くの人々の日常が奪われた時代でした。
被災地の復興を願うとともに、当センターも微力ですが、住み慣れた環境で穏やかな生活を続けられる地域作りに取り組んでまいります。

今年度も引き続き、安来市在宅医療支援センターならびに広報誌「Swan Link」をご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

安来市在宅医療支援センター 職員一同

お知らせ



安来市・松江市 歯科診療所の情報が集約されました



松江保健所において、平成30年3月「歯科保健アクションプラン～第3次～」が策定されました。そこで、安来市・松江市における歯科診療所の取組状況を把握するための調査が行なわれ、『松江圏域歯科診療所情報』として集約されました。

情報が集約されたファイルは、障がいのある方、介護を要する方の支援を行なう介護支援専門員等の医療・介護関係者に情報提供し、ご活用いただくことで、住民だれもが「かかりつけ歯科医」を持つことができる地域作りを目的としています。

情報ファイルは当センターにて保管しております。受診困難で訪問診療をご希望の場合、特別な配慮が必要な場合など、対応可能な歯科診療所の情報をご提供いたします。詳細な情報が必要な際はお問合せ下さい。

《以下が内容の一部です》

| 対応する診療の内容 | (回答例) | |
|-----------------------------|-------|----|
| | 通院 | 訪問 |
| ◎ 幼児 | ○ | ○ |
| ◎ 障がい児(発達障がい<疑い含>、医療的ケア児含む) | ○ | × |
| ◎ 障がいのある方(身体・知的・精神・発達含む) | ○ | × |
| ◎ ADLの低い方(例:介護度3~5の方) | ○ | ○ |
| ◎ 全身疾患の方・・・がん | ○ | ○ |
| がん終末期の訪問診療 | / | ○ |
| 在宅酸素療法等 | × | × |
| 人工呼吸器装着者の訪問診療 | / | × |
| ◎ 認知症の方 | ○ | ○ |
| ◎ 突発的な訪問診療の対応(急な歯の痛み等) | / | ○ |

指定難病患者の状況について

H30年度の松江圏域における指定難病患者に関するデータを一部ご紹介いたします。

(松江保健所より資料提供)

【難病とは？】

- ◆発病の機構が明らかでない
- ◆希少な疾病である
- ◆治療方法が確立していない
- ◆長期の療養を必要とする

【指定難病とは】

難病のうち……

- ◆患者数が本邦において一定の人数に達しないこと
- ◆客観的な診断基準が確立していること

【対象疾患数】

331 疾患(平成 30 年 4 月 1 日)

【特定医療費受給者の状況】

【H30 年度】

| | 安来市 | 松江市 |
|------|------|--------|
| 対象者数 | 347名 | 1,837名 |
| 承認者数 | 311名 | 1,597名 |

ターミナルケア研修会

5月16日に安来市医師会関連施設及び伯寿の郷の職員を対象に「ターミナルケア研修会」を開催しました。当日は100名以上の方にご参加いただきました。

平成30年3月に改訂された「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」にとり入れられた「よりよい最期を迎える為に繰り返し話し合いを行っていく」ことに着眼点を置き、ガイドラインの概要説明や一般社団法人鳥取県東部医師会様よりご提供いただいた「看取りに関する話し合いの進め方」に関するDVD鑑賞をしました。

残りの時間で「自分はどうか看取られたいか?」「その願いを叶えるためにはどうしたら良いか?」をテーマにグループワークを行い、自分自身の「看取り」について意見を出してもらいました。

グループワークでは「自宅で家族に看取られたい」「最後は病院で!!」など様々な意見がありました。

また、「自分の希望を家族に伝えておく」「家族と自分の看取りについて話し合っておく」など、看取りについての「話し合い」の必要性も掴んでもらえました。

厚生労働省はこれまで「もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組」＝ACP:アドバンス・ケア・プランニングとして普及・啓発を進めていましたが、より馴染みやすい言葉となるよう平成30年11月30日に「人生会議」という愛称が付けられました。



公募により選定された
人生会議のロゴマーク